



復興庁

Reconstruction Agency

記者発表資料

平成 26 年 8 月 5 日

復興庁

「新しい東北」官民連携推進協議会の会員交流会の開催について

「新しい東北」官民連携推進協議会では、9 月 29 日に岩手県で、今年度の第 1 回「会員交流会」を開催します。(資料参照)。

これは、会員間の新たな連携を創出するため、協議会の会員同士が実際に顔を合わせて交流できる機会を提供するものです。

官民連携推進協議会では、昨年度、3 月 16 日に初の「会員交流会」を仙台で開催しました。約 170 もの団体に御参加いただき、取引先の開拓や、同様の取組を実施する団体間のネットワークの拡大など、様々な連携を生み出すことができました。

例えば、昨年度の復興庁主催のビジネスコンテストで大賞を受賞した「一般社団法人 W A T A L I S」は、会員交流会における交流がきっかけとなり、販売フェアの開催につながっています。

この他、今年度は、宮城県と福島県でも会員交流会を開催する予定です。

多くの会員の皆様に参加いただき、こうした会員間の連携が、より多く生まれることを期待しています。

【配布資料】

資料 「会員交流会」の開催概要

参考資料 前回の「会員交流会」の開催概要・実績等

【協議会ウェブサイト】

<http://www.newtohoku.org/>

以 上

本件連絡先：

復興庁総合政策班 小川、村瀬、石川

TEL：03-5545-7463

「会員交流会」の開催概要

日時：9月29日（月） 12：00開場 17：00閉場（予定）

場所：ホテル東日本盛岡 3階 （住所：岩手県盛岡市大通3丁目3-18）

参加者：「新しい東北」官民連携推進協議会の会員法人・団体

概要：会員間の連携に向けたきっかけづくりの場を提供（会場のイメージは下図のとおり）

※ 詳細なプログラムは、9月上旬～中旬に決定（予定）

会場のイメージ

※ 現在調整中であり、変更の可能性があります。

※ 復興金融ネットワークの「勉強会（仮称）」も同日開催する予定です。

C会場

テーマプログラム
～防災・コミュニティ形成等～

テーマ関連の取組に関するブースやプレゼンテーションを集約。パネルディスカッションも実施予定。

簡易ブース

- ・ 各種支援事業に関する相談
- ・ 先導モデル事業等との連携に向けた相談

会員の取組の
紹介コーナー
(パンフレット配布等)

プレゼンテーションコーナー

各種支援事業や先導モデル事業等に取り組む会員が、事業の紹介等に関するプレゼンテーションを実施

受付

A会場

ステージ

B会場

前回の「会員交流会」（3月16日）の開催概要

日 時：3月16日（日） 12：30開場 17：00閉場

場 所：仙台サンプラザホテル 3階

参加者：「新しい東北」官民連携推進協議会の会員の約170法人・団体から350名を超える参加者
（ブース出展参加団体：27団体 プレゼンテーション参加団体：27団体）



前回の会員交流会（3月16日）の実績

※ 会員アンケートの結果を元に、主な事例を記載。

取引先の開拓につながりました！

一般社団法人WATALISは、平成25年度の復興庁主催のビジネスコンテストで大賞を受賞。

復興庁からの案内を受けて、会員交流会でブースを出展。ブース出展がきっかけとなり、多数の会員交流会参加者と名刺交換や意見交換を行うとともに、報道でも取り上げられた。

名刺交換をした参加者のうち、大日本印刷株式会社から催事販売の打診があり、8月1日～8月16日に、丸善仙台アエル店において「WATALIS和雑貨フェア」（別添）を開催することとなった。

この他、意見交換を行った他のNPOから、当該NPOの開催するイベントにおける商品販売について打診があり、商品販売が決定した。

この他、様々なネットワークの拡大につながりました！

- 会員交流会での名刺交換がきっかけとなり、活動内容について情報交換し、今後の連携について模索。こども向けの新たな支援プログラムの開発や、人材派遣（ボランティア）につながった。

【公益社団法人】

- 会員交流会をきっかけに、先導モデル事業の実施主体同士で連携。研修会のゲストスピーカーとして招聘するなど、具体的な連携が進行。【NPO法人】

- 会員交流会をきっかけに、先導モデル事業の実施主体と、事業終了後のフェーズにおける連携の可能性について協議中。【民間企業】

期 間：8月1日（金）～8月16日（土） 10:00～21:00（日・祝日は20:00閉店）

場 所：丸善仙台アエル店 文具売場催事スペース

概 要：「新しい東北」官民連携推進協議会の会員団体であり、平成25年度の復興庁主催のビジネスコンテストで大賞を受賞した「WATALIS」が、同協議会の会員団体である大日本印刷株式会社の協力を得て、丸善仙台アエル店で和雑貨フェアを開催。

フェアでは、布の歴史や込められた想いを伝える新商品「きれものがたり拾遺集 吉祥文様」一筆箋も販売。

※ 布の作り手の想いを伝える紙製品を製作してきた福島県の株式会社第一印刷と共同開発。

Watalis



きれものがたり拾遺集 吉祥文様編

全国各地から「WATALIS」に届けられた着物の中から、縁起が良く「幸せのしるし」として用いられるめでたい文様の柄を選び、その美しさや意味をお伝えしていきます。



「WATALIS（ワタリス）」は宮城県亶理町の「WATARI」と「お守り」という意味の「TALISMAN」を組み合わせた造語です。「感謝し合う価値観」「職人の技」「優れた再生文化」とした日本の伝統や文化を一つひとつの商品に織り込んで、お守りのように大切に人から人へ手渡していきたいという思いが込められています。